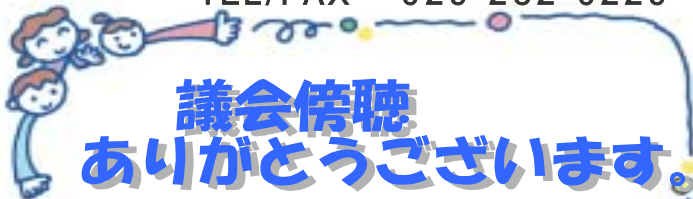


こんにちは 日本共産党村議の
川崎あつ子
ご相談はお気軽にお寄せください です

2008年 6月 14日 8
〒319-1106 東海村白方 284-1
atsukok@nexyzbb.ne.jp
TEL/FAX 029-282-0229



**議会傍聴
ありがとうございます。**

3月議会から一問一答の質問形式が取り入れられ、今回300万円をかけて質問席が議席側に新設されました。傍聴席からは、議員の顔は見えませんが、議員は執行部の顔を見ながらの質問となります。傍聴者の感想に「川崎篤子議員は、必ず議席番号をはっきり言うべき(もっと勉強してください)」とありました。

皆さんの声を広く聞き勉強していきたいと思えます。ただ、村民の立場にたって活動する日本共産党の議員であることを明確にするという意味でも、「日本共産党の川崎篤子です」から質問を始めたいと思っています。なお、議席番号を述べる必要性は議会規定のどこにも記されていません。

**村独自
支援**

後期高齢者医療制度

マル福制度

私は、後期高齢者医療制度は、一刻も早く撤廃し、一度、以前の老人保険制度にもどし議論をやり直すべきと主張しました。「65～74歳の障害のある人も加入対象になっている後期高齢者医療制度は、加入しなければマル福制度が受けられず負担増になります。「加入しない場合でも、マル福制度を適用するよう村独自の支援策を」と求めました。村長は、「県の制度をいったん受け入れたが、これではまずいと、村独自で適応できるように検討していきたい」と回答しました。



10日の一般質問は、次の6項目について行いました。

- 後期高齢者医療制度の廃止を国に求めること、当面村独自の支援策について
- 原子力施設の耐震安全性について
- 東海自治基本条例について
- 白方小奈良東班の村道の舗装について
- 久慈川河口の砂堆積について
- 介護・福祉における人材不足への対応について

やっと
舗装・・・早期着手へ
「今回の(排水)調査が8月末に終了しますので、実施に向けて自治会とも協議しながら、早期着手に取り組んでまいります」
- 道路整備課 -

住民の声がとどく村政を